



Topaz Labs, LLC

A Video and Image Enhancement Company

TOPAZ DeJPEG™ v3.0

ユーザーズマニュアル

2009 年



<http://www.nixus.jp>

Copyright © 2009 Topaz Labs, LLC. All rights reserved.

<http://www.topazlabs.com>

目次

インストール	4
インストール方法	4
キー入力	4
ホスト別インストール	4
Paintshop Pro / Photo Impact へのインストール方法	5
Irfanview へのインストール方法	7
製品紹介	10
JPEG アーティファクト（圧縮により発生するムラ）	10
JPEG 圧縮アーティファクトとは？	10
JPEG 圧縮アーティファクトの原因は？	11
JPEG 圧縮アーティファクトの影響	11
JPEG 圧縮アーティファクトを除去するためになぜノイズ低減ソフトは使用できないのか？	11
Topaz DeJPEG	11
Topaz DeJPEG	11
DeJPEG の新機能	13
作業領域	14
インターフェース	14
プレビューセクション	14
プリセット	16
プリセットの適用方法	16
プリセットプレビューの表示更新	17
プリセットメニュー	17
プリセットの削除	18
プリセットの共有	18
プリセットのインポート／エクスポート	19
スナップショット	20
プレビューナビゲータ	21
メニューと設定	22
Menu（メニュー）	22
Preferences	22
Check Update	23
Enter Key	23
User's Guide	23
Technical Support	23
Online Resource	24
About	24
Share / Copy Settings to Clip Board	24
設定とパラメータ	25
Main（メイン）	25
Reduce Artifacts（アーティファクトの低減）	25
Smooth Color（色の滑らかさ）	25
Sharpen（鮮明さ）	26
Sharpen Radius（鮮明さに関する範囲）	26
Advanced	26
Luma Noise（ルマノイズ）	26

Color Noise (カラーノイズ)	27
Color Edge Radius (カラーエッジ範囲)	27
Edge Threshold (エッジ閾値)	27
Saturation (彩度)	27
Add Grain (斑点付加)	27
カラー表示モード	27
Normal	27
Luma	27
Color	27
パラメータのリセット	28
操作の流れ	29
サンプルプロジェクト	29
よくある質問	34
用語集	35
ショートカットキー	37
コンタクト情報	エラー! ブックマークが定義されていません。
Topaz 製品ラインナップ	39
画像プラグイン	39
映像プラグイン	40

<http://www.club-nixus.jp> にてサポートページをご覧ください。

インストール

Topaz DeJPEG はそれ自体では使用できず、Photoshop などの互換性のあるホストプログラムを必要とするプラグインソフトです。

インストール方法

1. Photoshopやその他画像編集アプリケーションを起動中の場合は、それらをすべて終了してください。
2. インストールCD, 又はダウンロードしたファイルの“Topaz DeJPEG zip” ファイルを開きインストーラをダブルクリックしてください。インストールウィンドウが開いたら指示に従いインストールを進めてください。



Mac Dmg



Windows Zip

3. PhotoshopがインストールされていればTopazのプラグインファイルがPhotoshopの“plug-ins” というフォルダ内に自動的にインストールされます。
4. インストールの後、ライセンスキーもしくはトライアルキーを入力して下さい。

キー入力

1. Photoshopにある画像を開きます。
2. Filters -> Topaz Labs -> DeJPEG -> Menu -> Enter keyへと進みます。
3. それからコピー&ペースト、あるいはキーを入力します。

ホスト別インストール

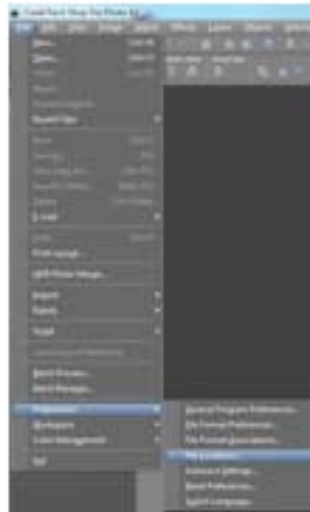
Topaz Adjust は Photoshop プラグインをサポートするほとんどのホストアプリケーションで動作します。これらのホストアプリケーションには、主に Paint Shop Pro、 Painter、 Irfanview などがあります。

Topaz DeJPEG のインストール方法はホストプログラムによって異なります。

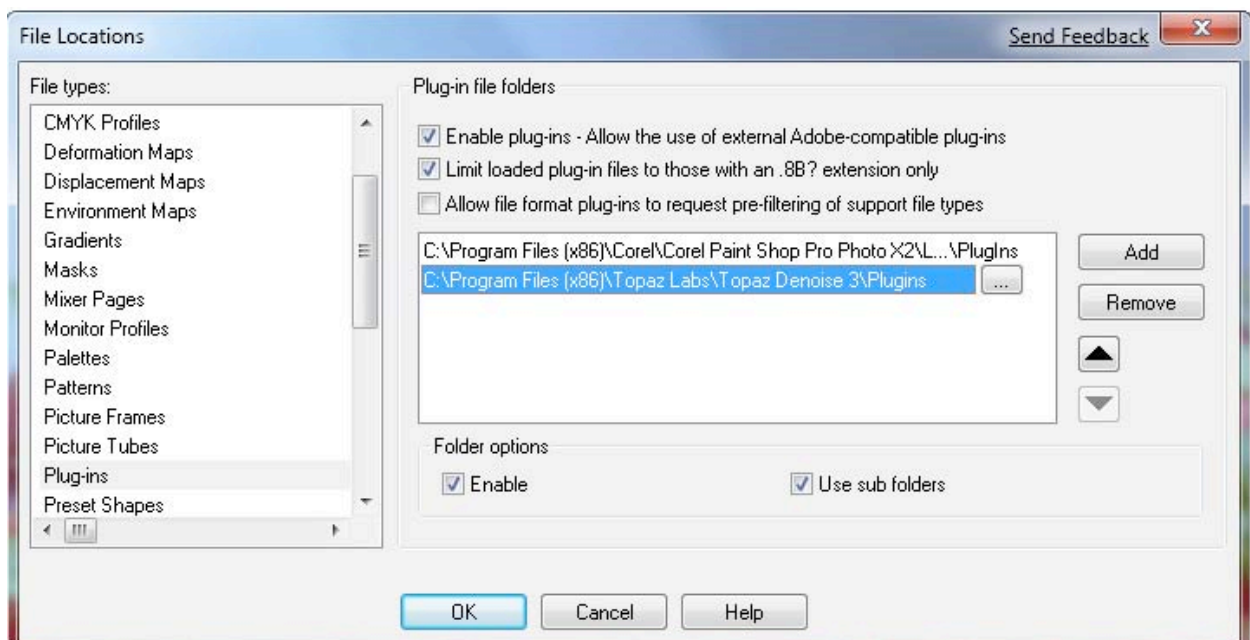
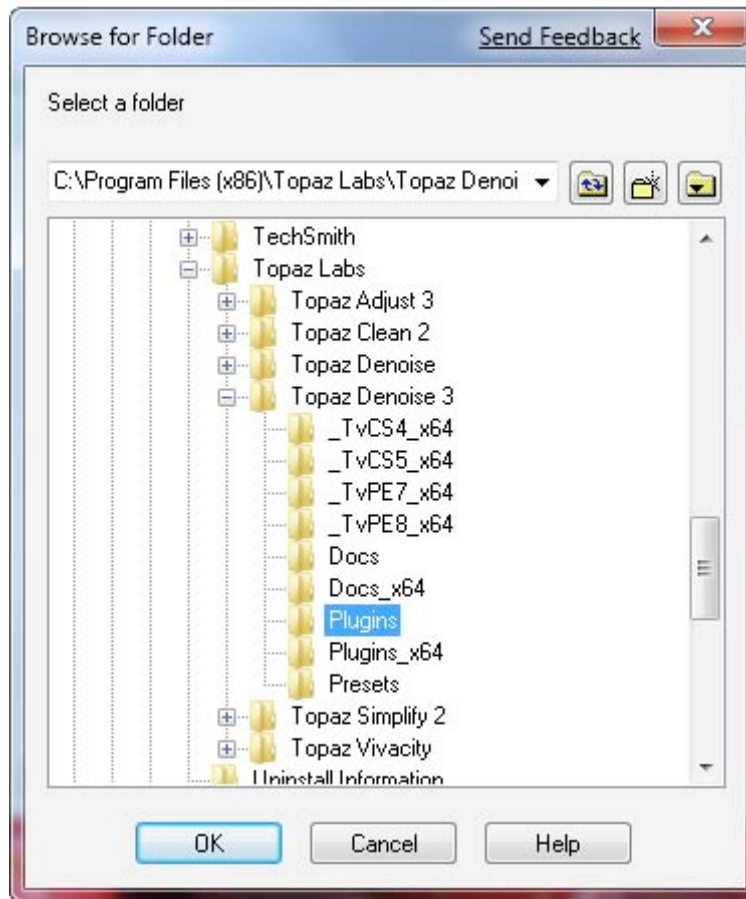
Paint Shop Pro や Photo Impact、 Irfanview に Topaz DeJPEG をインストールするには、まず既定の場所に Topaz DeJPEG をダウンロードして下さい。そして各ホストが指示する方法にしたがってインストールを進めてください。以降よりこれらのインストール方法を示します。

Paintshop Pro / Photo Impact へのインストール方法

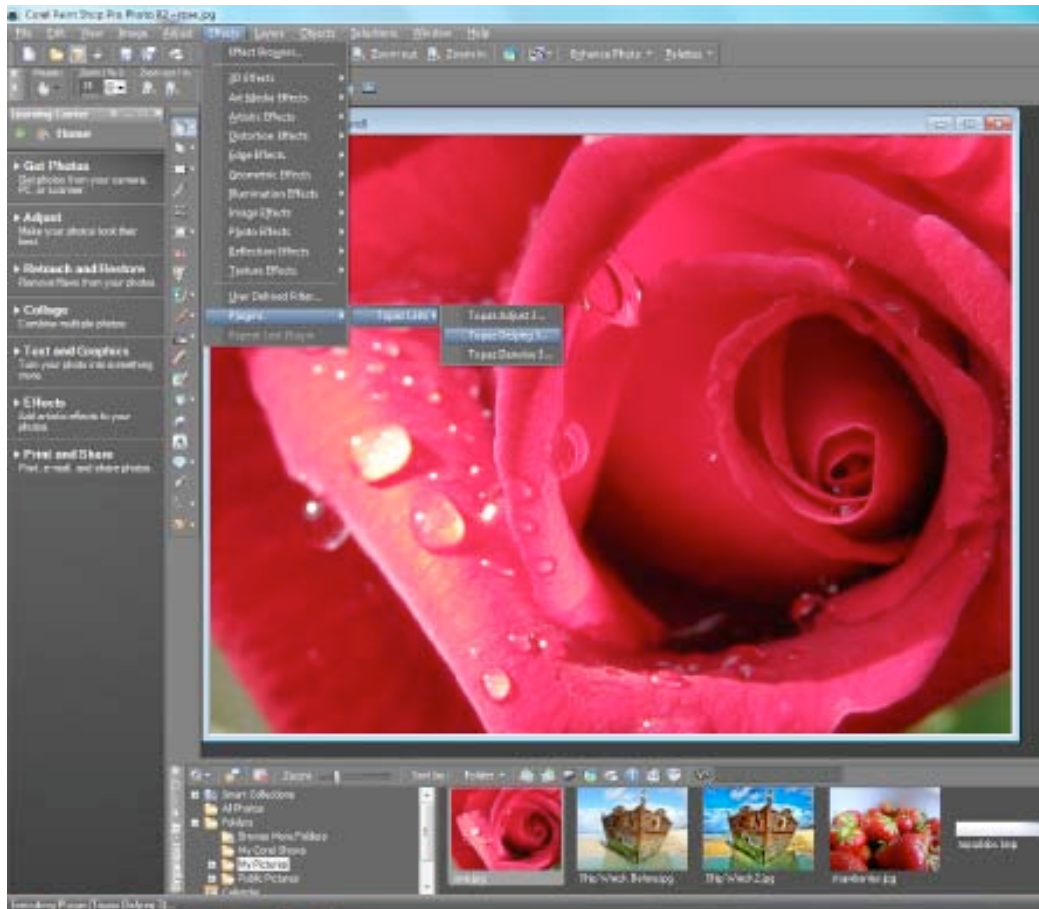
1. まず PaintShop Pro / Photo Impact を起動して下さい。
2. “File Types” リストの中で “Plug-ins” を選択し、Menu file -> Preferences -> File Locations から “Add” をクリックして下さい。



3. C:\Program Files\Topaz Labs\Topaz DeJPEG 3 plug-ins を選択し、“OK” をクリックして下さい。



4. Topaz DeJPEG が使用できます。Effects -> Plugins へ進み “Topaz DeJPEG 3” を選択して下さい。



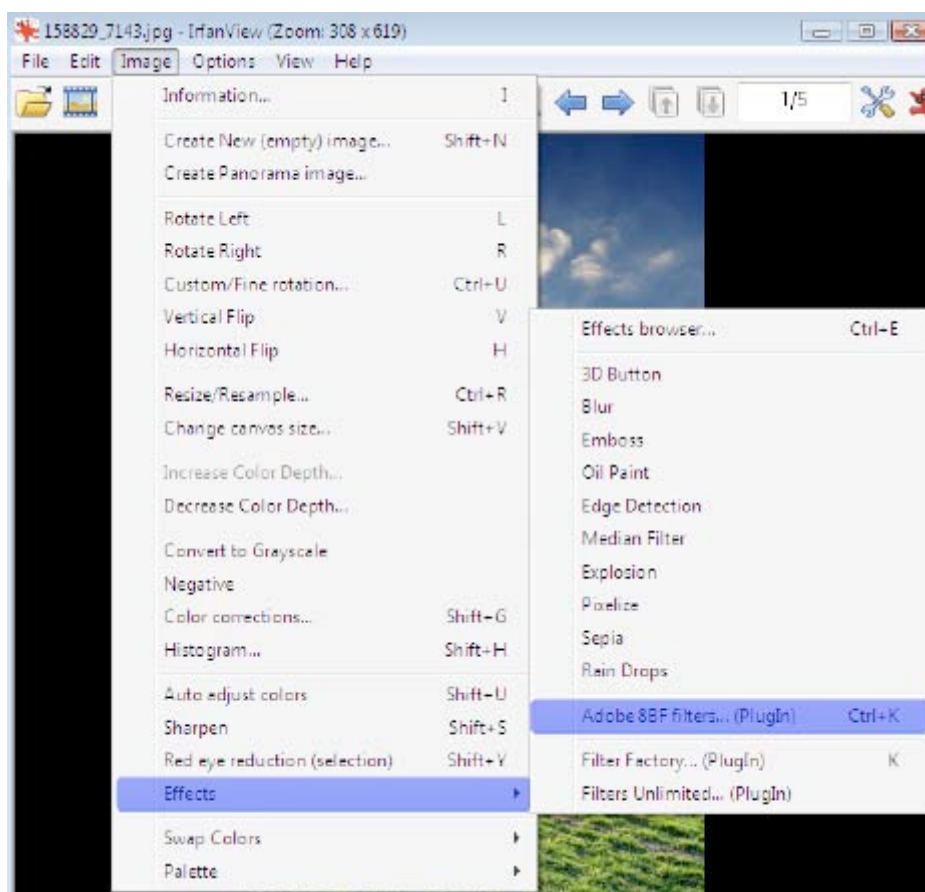
Irfanview へのインストール方法

1. Irfanview ウェブページ (<http://www.irfanview.com> : 英語)にて入手可能な Plugins/Addons をインストール済みであることを確認してください。

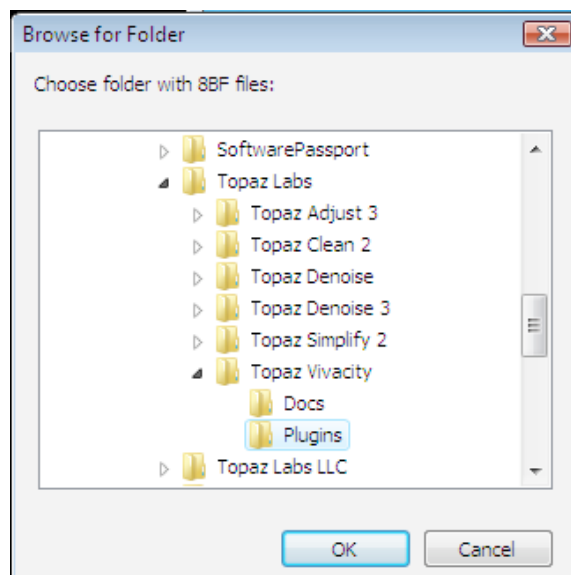


: ご不明な点がございましたら <http://www.nixus.jp> よりお問い合わせください。

2. Irfanview を開き、Image -> Effects -> Adobe 8BF filters に進んで下さい。

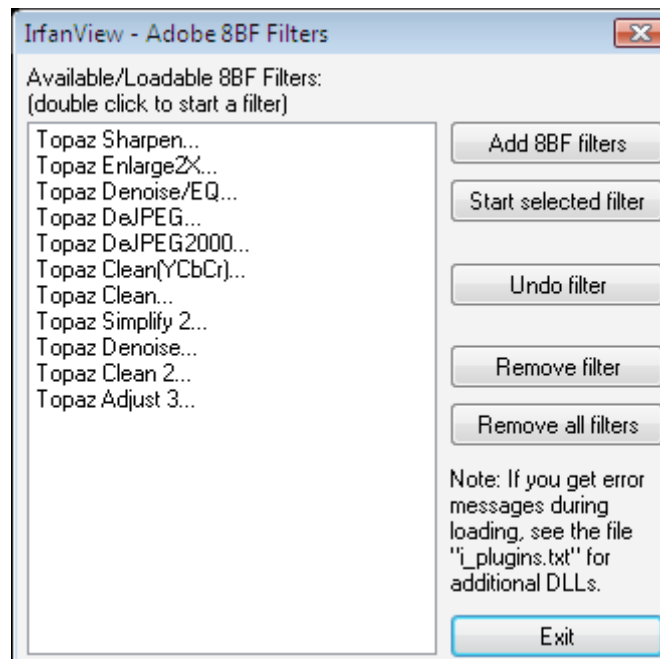


3. ポップアップスクリーンで “Add 8BF filters” を選択し the C:\Program Files\Topaz Labs\Topaz DeJPEG \Plugins フォルダを選択して “OK” をクリックして下さい。 Available/Loadable 8BF Filters セクションに “Topaz DeJPEG 3” が表示されるようになります。



: ご不明な点がございましたら <http://www.nixus.jp> よりお問い合わせください。

4. Topaz DeJPEG を使用するには、Image -> Effects> Adobe 8BF filters と進み、“Topaz DeJPEG 3” を選択してください。

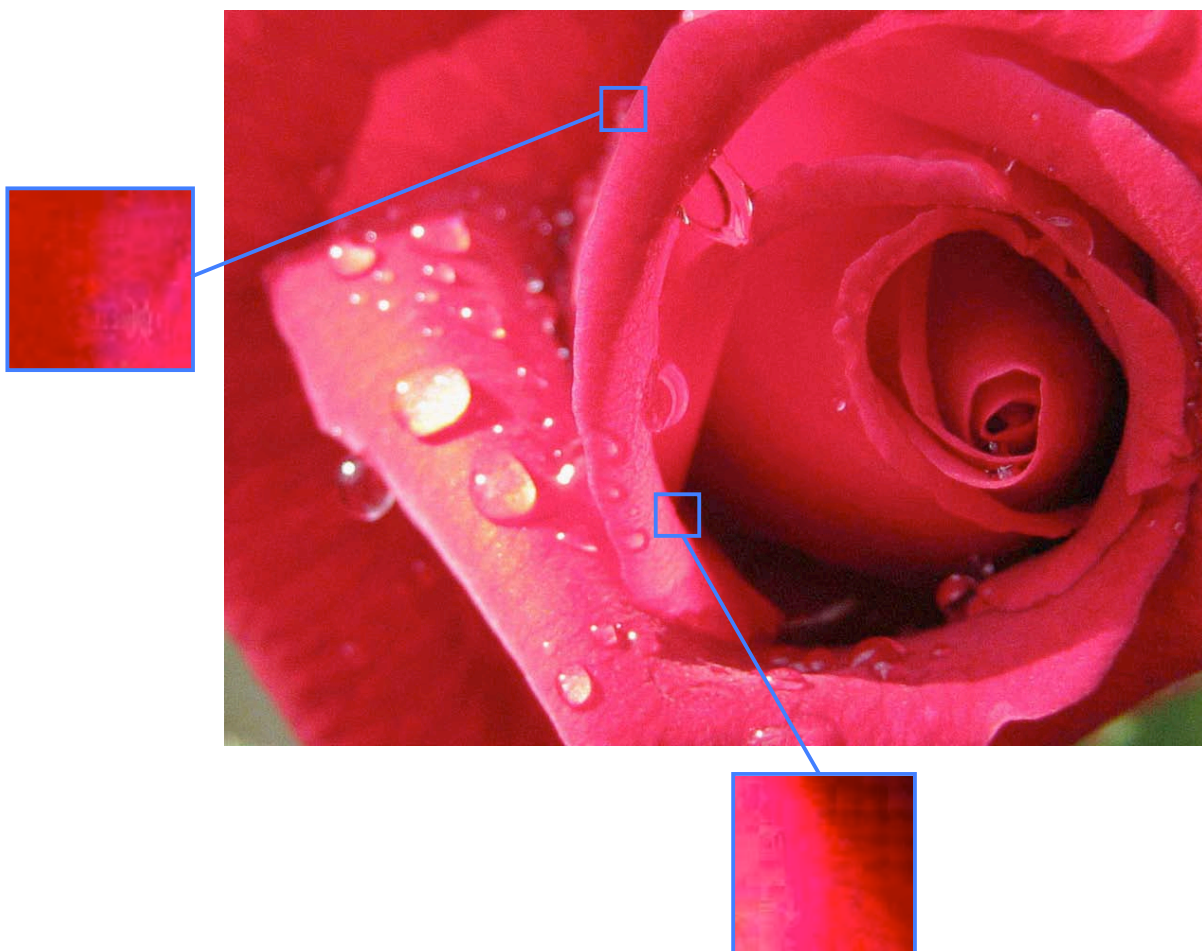


製品紹介

JPEG ノイズ（圧縮により発生するムラ）

JPEG 圧縮ノイズとは？

JPEG 圧縮ノイズとは、JPEG 形式によって画像データを圧縮した際にランダムに生じる画像ムラのことを示します。たいてい、ブロックやドット、縞模様としてこのムラが確認できます。これらはチェッカーボーディングやモスキートノイズという名で知られています。画像を拡大してチェッカーボード模様やモスキートノイズ、曖昧さ、細部の欠落、鮮明さの欠落、まだらな色合いなどがあれば、圧縮による JPEG ノイズが生じているということになります。



JPEG 圧縮ノイズの原因は？

JPEG 圧縮ノイズは JPEG 形式として画像を保存するときの損失の大きい圧縮により生じます。JPEG では画像圧縮率を変更することが出来ます。圧縮率を上げると画質が下がりファイルサイズも小さくなります。逆に圧縮率を下げると画質が上がりファイルサイズも大きくなります。

JPEG 圧縮ノイズの影響

JPEG はその圧縮率の高さから広く使用されています。しかし圧縮後の画質は劣化し、一度圧縮すると画質を元に戻せないというリスクを伴います。その結果ノイズが出現します。画質が元に戻らないため、JPEG によって同じ画像を圧縮するたびに画質が劣化していくことになります。

JPEG 圧縮ノイズを除去するためになぜノイズ低減ソフトは使用できないのか？

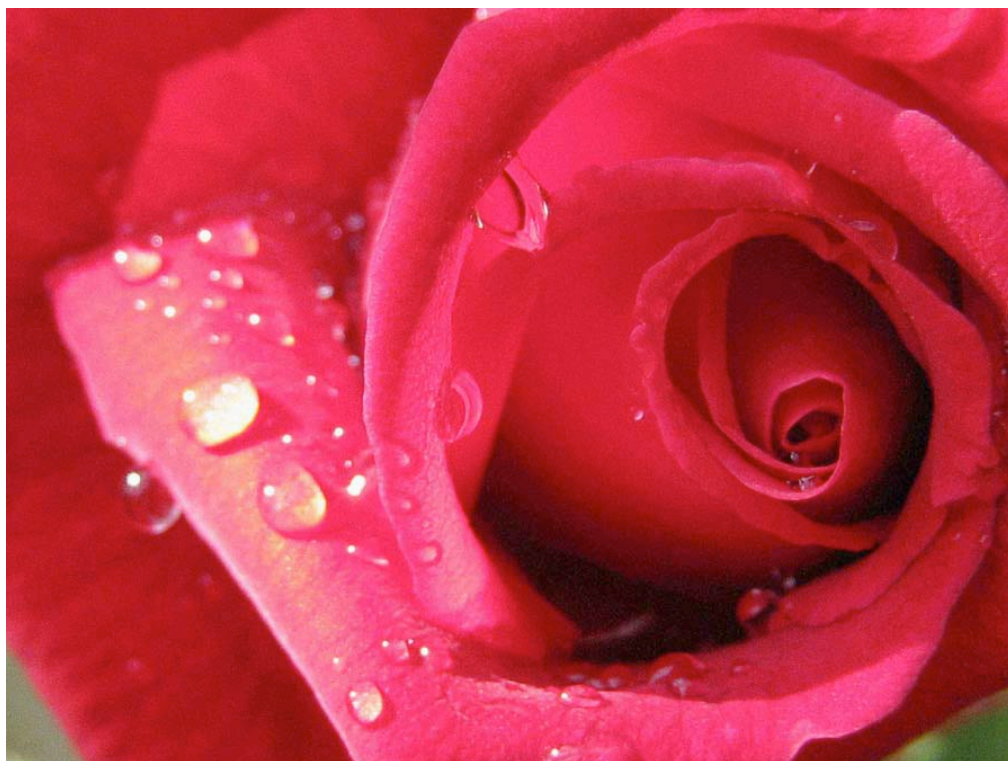
一般的に、ノイズ低減アルゴリズムでは劣化の激しい圧縮方法により生じる JPEG ノイズを低減することはできません。Photoshop には基本的な JPEG ノイズ低減機能が備わっていますが、それは Topaz DeJPEG のようにモスキートノイズの低減や、変色の復元、鮮明さの復元には特化していません。

Topaz DeJPEG

Topaz DeJPEG

Topaz DeJPEG は JPEG 圧縮ノイズにより劣化した画像を復元する最先端の画像処理技術を用いた Photoshop プラグインです。これは JPEG 圧縮ノイズを修正する最適な方法です。

JPEG は圧縮率が高く高性能であることから、現在ほとんどのデジタル画像に JPEG が採用されています。しかしながらその代償として JPEG 圧縮ノイズという犠牲を伴います。高圧縮率で画像を圧縮すれば、これらの JPEG ノイズはよりはっきりと現れ画質に影響を及ぼします。



Topaz DeJPEG 3.0 適用前



Topaz DeJPEG 3.0 適用後

： ご不明な点がございましたら <http://www.nixus.jp> よりお問い合わせください。

Topaz DeJPEG は洗練されたアルゴリズムを用いて設定の微調整や調整用レイヤの作成に時間をかけず効率的な画像補正を提供します。さらに、いくつかのサンプルレイヤを適用した補正画像が確認できるプリセット機能が用意されているため、それらを基準として微調整をすることで効率的な画像補正が可能となります。

Topaz DeJPEG は画像の細部を保ちながら、JPEG 圧縮ノイズを除去してくといういまだかつてない操作をユーザに提供します。



付加逆圧縮による球



可逆圧縮による球

Topaz DeJPEG の主な機能を以下に示します。

1. 最適な JPEG 圧縮ノイズ除去機能を提供します。これは画像の細部をできる限り保持しながら、ほとんどのノイズを除去します。
2. チェッカーボード模様やモスキートノイズといった JPEG ノイズを最適に除去します。
3. 画像の細部を鮮明にし、ほぼ完全な状態に復元します。
4. JPEG 圧縮によって不明瞭になった部分やぼけている部分を修正します。
5. エッジを鮮明に見せる効果があり、高品質で一見鮮明な JPEG 画像におけるエッジでさえさらに鮮明に見せることができます。

DeJPEG の新機能

Topaz DeJPEG 3.0 は DeNoise に見られる強力なノイズ低減能力を有し、それに高速処理や画像細部の保持、画像のスムージングや鮮明化の能力が組み合わせられています。これらの機能より、ユーザは修正したいと思うノイズの種類に注目して画像修正を加えることが可能となります。

作業領域

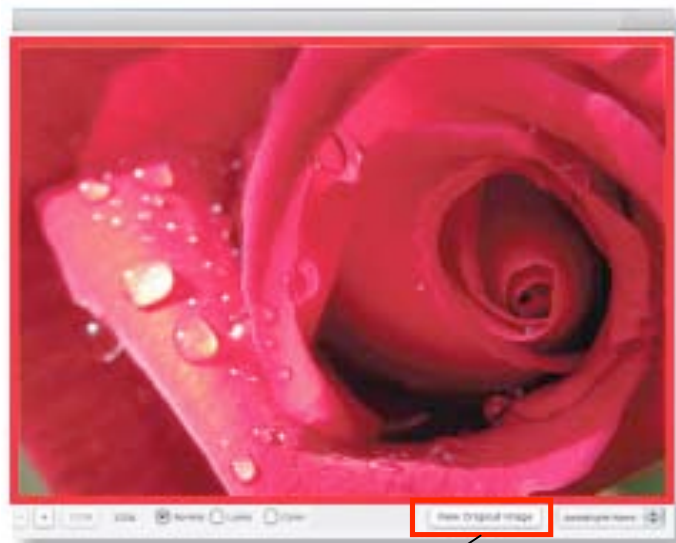
インターフェース

Topaz DeJPEG の操作ウィンドウを見ると一見難しそうに見えますが、そのようなことはありません。多様な機能を理解しやすいように下図のように5つのセクションに分けて説明します。



プレビューセクション

プレビューセクションとは編集中の画像表示部分のことで、右上の大きな画面を示します。スクロールするには画像上で左クリックして画像をつかみ、そのままマウスを上下左右に移動します。左ボタンを離すと画像は定着します。



View Original Image

元の画像を確認するには “View Original Image” ボタンを押してください。離すと編集中の画像に戻ります。また、スペースキー押下で同様の操作ができます。



- + 100%

プレビュー画面左下の “+” や “-” ボタンによって画像の拡大・縮小ができます。“100%” ボタンでは画像の元の大きさを表示します。

： ご不明な点がございましたら <http://www.nixus.jp> よりお問い合わせください。

Photoshop と同じく、“Ctrl +” と “Ctrl -”により画像の拡大・縮小が可能です。矢印キーにより現在選択されているスライダーの調節が可能です。ショートカットキーの全リストはこのマニュアルの後半に記載されています。

Photoshop およびその他ホストソフトウェアはグレースケール、RGB、LAB、CMYK などを含む多くの画像モードをサポートします。画像はチャンネルごとに、8, 16, あるいは 32 ビットの画像を処理することができます。Topaz DeJPEG はチャンネルごとに 8、16 ビットの両方をサポートします。

Topaz DeJPEG は RGB モードのみサポートします。モノクロ写真においては最初に RGB モードに変換します。

プリセット

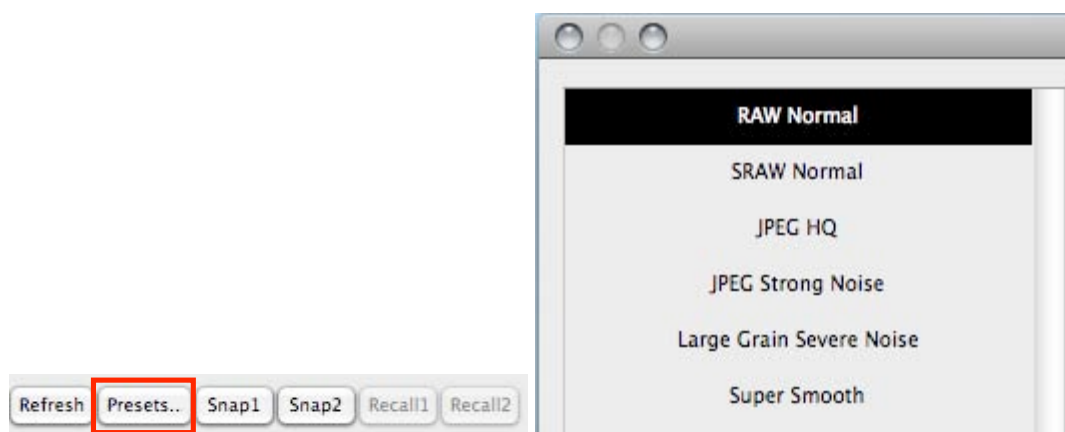
プリセットを使用することによって Topaz DeJPEG における全作業を単純かつ高速にすることができます。プリセットはあらかじめ設定されたパラメータをいつでも画像に適用し、おおよその補正イメージをつかむのに非常に役立ちます。

本ソフトにはいくつかのプリセットがデフォルトで用意されています。これらは個々の画像によってそれぞれの効果を示しますが、画像を編集する際の基準として非常に役立ちます。

プリセットの適用方法

プリセットの適用方法は直感的で容易です。好みのプリセットをクリックすることで、すべてのパラメータが自動的に選択されたプリセットに合うように設定されます。思い描く完璧なイメージを得るにはプリセット設定後、タブにおいてパラメータを微調整してください。

個々のプレビューの代わりにリストモードでプリセットを見たい場合、**Preview** メニューをクリックして“**Toggle list/Thumbnail**”を選択してください。リストビューを使用することでサムネイル画像の読み込みが必要ないため Topaz DeJPEG の動作を高速化できます。



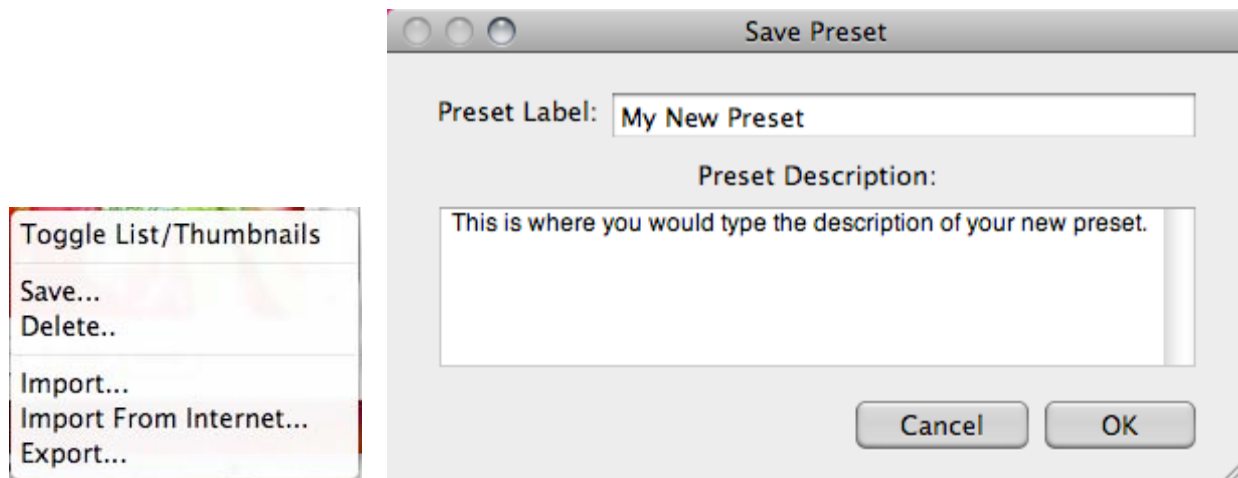
プリセットプレビューの表示更新

メインプレビュー画面の拡大や縮小、表示移動してから、プリセットのサムネイル画像にそのメインと同じ部分を表示したい場合は、**Refresh** ボタンをクリックしてください。その後すべてのプリセットに反映されます。



プリセットメニュー

Topaz DeJPEG には複数の多様なパラメータがあるため、プリセットの設定や後で使用するための設定を保存する機能は非常に便利な機能です。設定を保存するためには、“**Preset...**” をクリックしてから “**Save...**” ボタンをクリックしてください。



プリセット名と任意の記述を入力し“OK”をクリックして下さい。入力した名前がすでに存在する場合、新しいプリセットを作成する代わりに、Topaz DeJPEG は既存のプリセットを上書きしますのでご注意ください。また DeJPEG のプリセットフォルダ内をテキストエディタにより手動で書き換えない限り、すでに提供されているデフォルトプリセットを上書き・削除することはできません。保存したプリセットは拡張子“.tpp”で新規ファイルとして保存され、直ちにプリセットメニューに追加されます。適用した場合はプリセットクリックするだけです。

プリセットの削除

プリセットを削除したければ、“Delete...”をクリックしてください。

注) デフォルトのプリセットは上書き・削除できません。

プリセットの共有

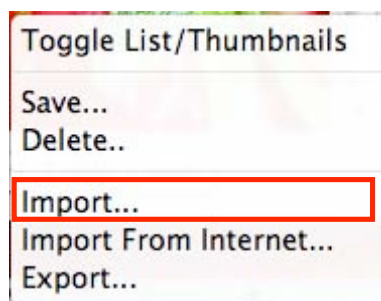
保存したプリセットファイルを Topaz DeJPEG をインストールしている他のユーザに e メールで転送し、そのファイルを Presets フォルダにダウンロードすることで共有することができます。

保存したプリセットは Topaz DeJPEG をインストールした C:\Program Files\Topaz Labs\Topaz DeJPEG 3\Presets 内の“Presets”フォルダ内にあります。それ以外のフォルダにインストールした場合は上記フォルダ以外に保存されます。

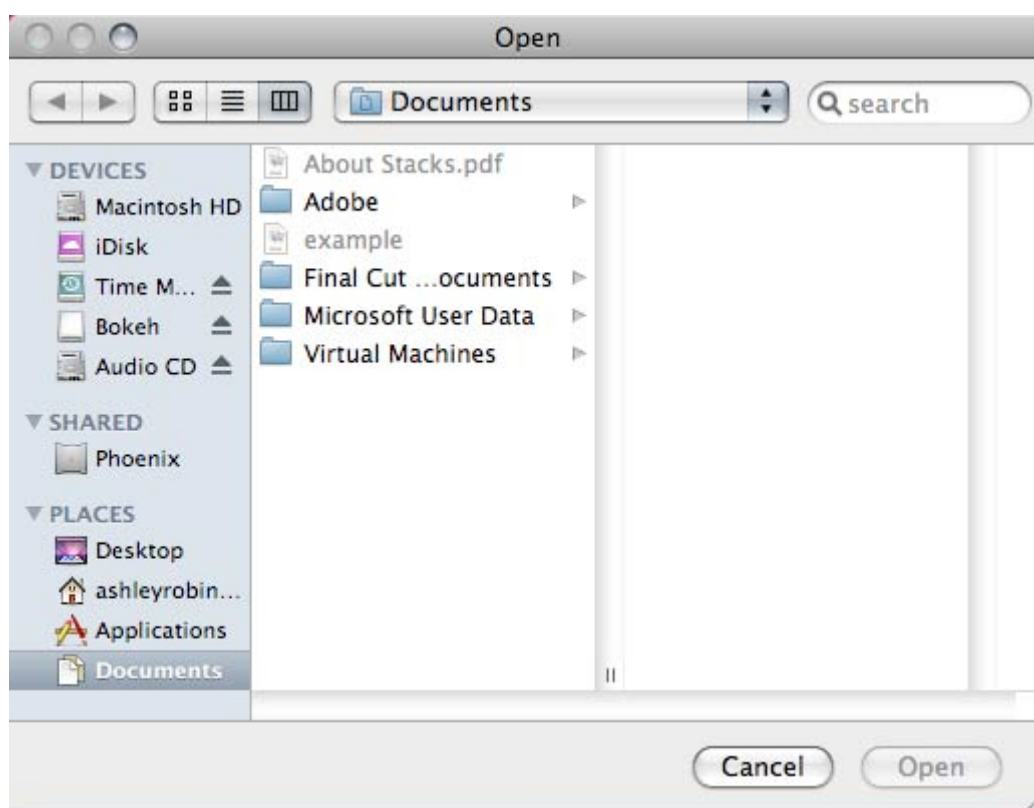
Mac ユーザの方は HD/Library/ApplicationSupport/TopazLabs/DeJPEG3/Presets 内に保存されます。

プリセットのインポート／エクスポート

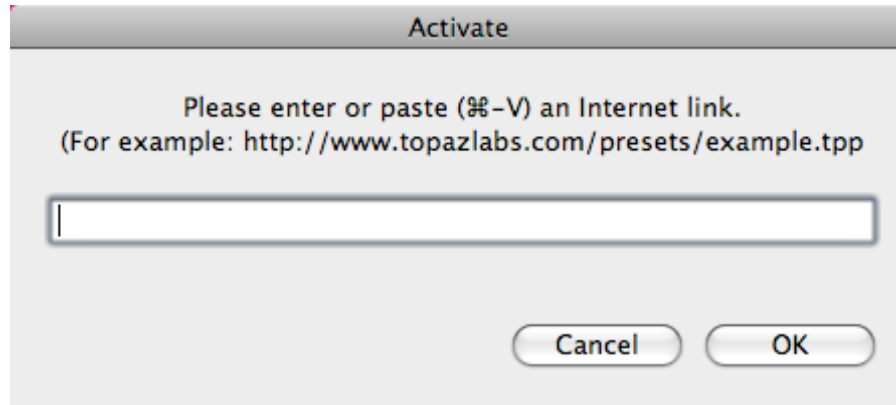
プリセットファイルをインポートするには、“**Import...**” ボタンをクリックして下さい。



以下のようなブラウズボックスが開き、コンピュータにダウンロードしてあるプリセットをインポートできます。



インターネットから直接インポートしたい場合は、“**Import from Internet...**” ボタンをクリックし、以下の入力画面でプリセットファイルがあるフォルダの URL を指定してください。



プリセットファイルを特定の場所にエクスポートするには、“**Export...**”をクリックしてください。その後、このファイルをインポートした他のユーザと共有できるようになります。

スナップショット

Topaz DeJPEG v3.0 より新機能としてスナップショットが追加されました。スナップショットボタンプリセットパネルの下にあります。

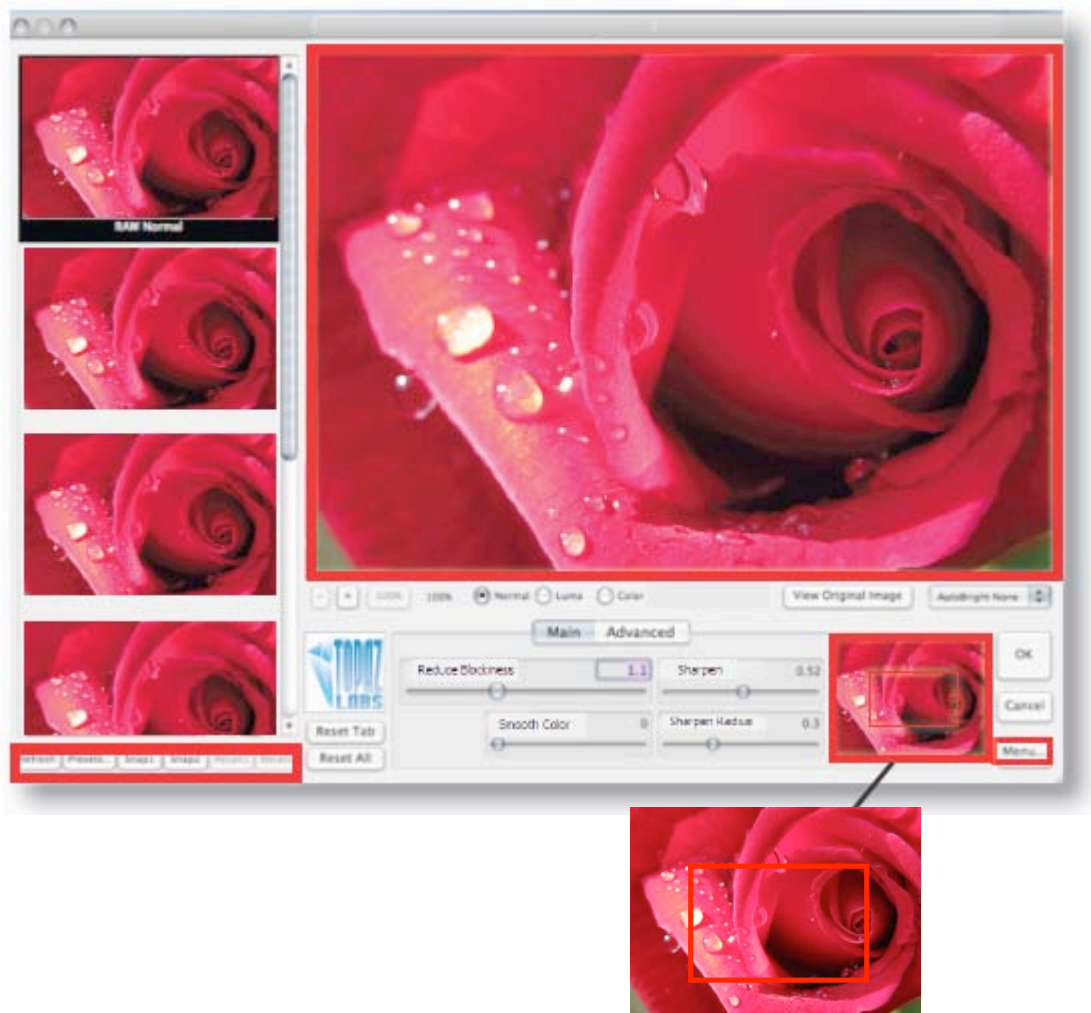


スナップショット機能は作成した画像をプリセットとして保存することなく2つまでのセッティングを比較することを可能とします。たとえば、ある画像において2つの異なる設定がどう作用するかを確認したい場合、その両方をプリセットに保存、適用、削除することなくスナップショットに保持するだけで簡単に比較することができます。

現在の設定をメモリに保持するためにスナップショットを使用するには、単純に“**Snap 1**”もしくは“**Snap 2**”をクリックしてください。“**Recall 1**”もしくは“**Recall 2**”をクリックすることでプリセットの操作と同じように“**Snap 1**”もしくは“**Snap 2**”の設定をプレビュー画像に適用することが出来ます。ただし、Topaz DeJPEG で使用しているスナップショットは Topaz DeJPEG 起動中のみ使用可能であるので Topaz DeJPEG 終了時、これらのスナップショットはすべて削除されることにご注意ください。

プレビューナビゲータ

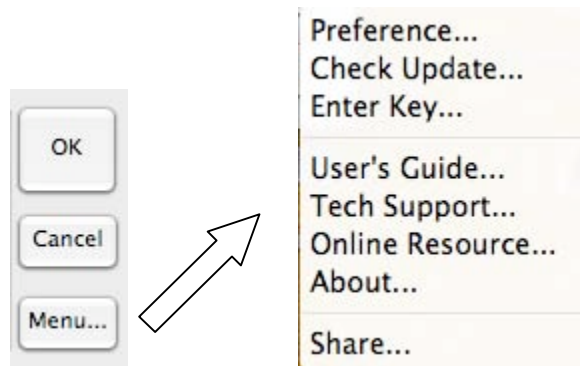
プレビューナビゲータによって現在プレビューされている範囲がどの部分なのか知ることができます。また、ナビゲータの赤枠をクリックアンドホールドによってつかみ、スクロールすることもできます。



メニューと設定

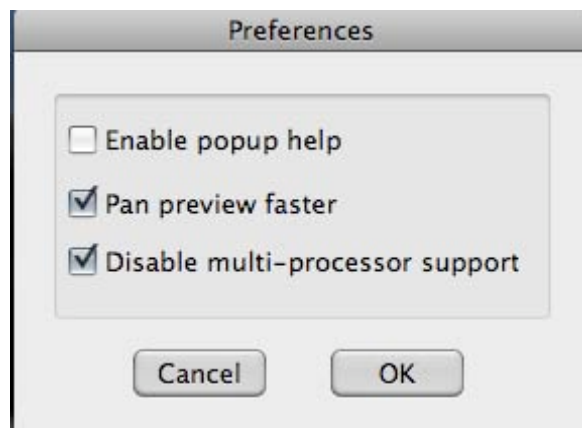
Menu (メニュー)

フィルタウインドウの右下にある“Menu”ボタンより Topaz DeJPEG のメニューにアクセスできます。



Preferences

Topaz DeJPEG ウインドウのビジュアルカラーや他の追加機能を設定できます。OK をクリックするとチェックされた設定が保存されます。



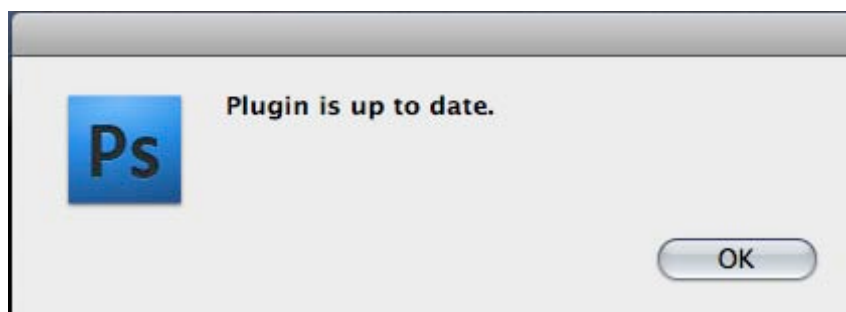
“Enable popup help” はマウスがフィルタエリアでホバリングした時に表示するツールチップ(ふきだしによる説明)を有効にします。もし作業の妨げとなるようでしたらオフにしてください。

“Pan preview faster” は Topaz DeJPEG プレビューのパン速度（プレビューをつかんで移動させる速度）に影響します。

“**Disable multi-processor support**” は Mac ユーザにのみ使用可能となります。

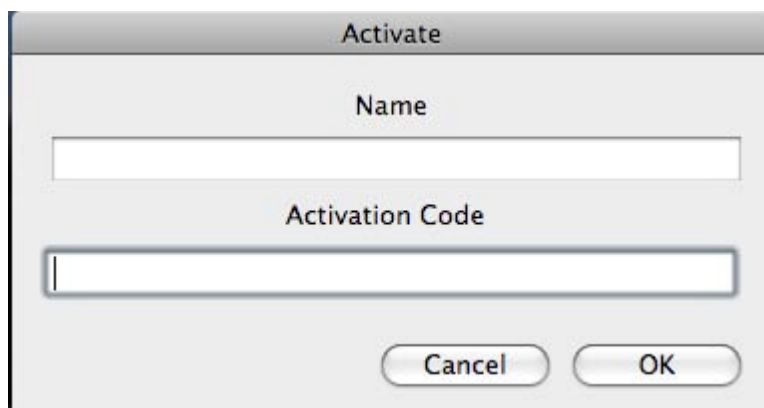
Check Update

ユーザのコンピュータにインストールされている Topaz DeJPEG のバージョンをチェックでき、最新バージョンが入手可能であればお知らせいたします。



Enter Key

ライセンスキーの入力に使用します。



User's Guide

このユーザーズマニュアルを開きます。

Technical Support

Topaz Labs のテクニカルサポートページを表示します。

： ご不明な点がございましたら <http://www.nixus.jp> よりお問い合わせください。

Online Resource

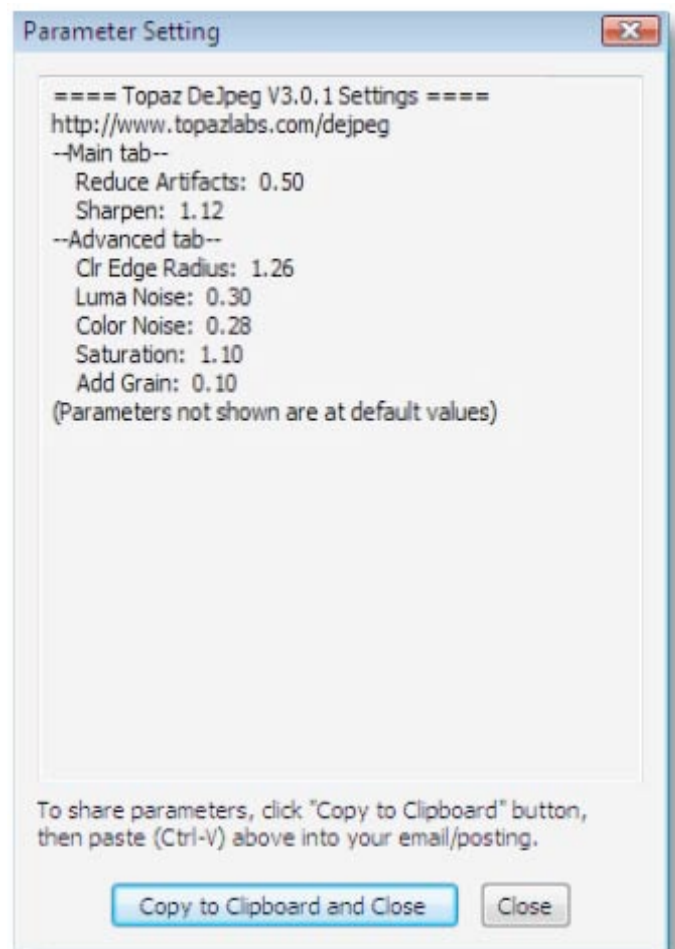
ビデオチュートリアル（使用例）などが得られる Topaz DeJPEG のホームページにリンクします。

About

Topaz DeJPEG のバージョン情報およびホームページアドレスを表示します。

Share / Copy Settings to Clip Board

現在の設定を e メールやフォーラムに自動的に添付する機能です。これは設定を共有したいけれど保存やプリセットのエクスポートが面倒なときに便利です。

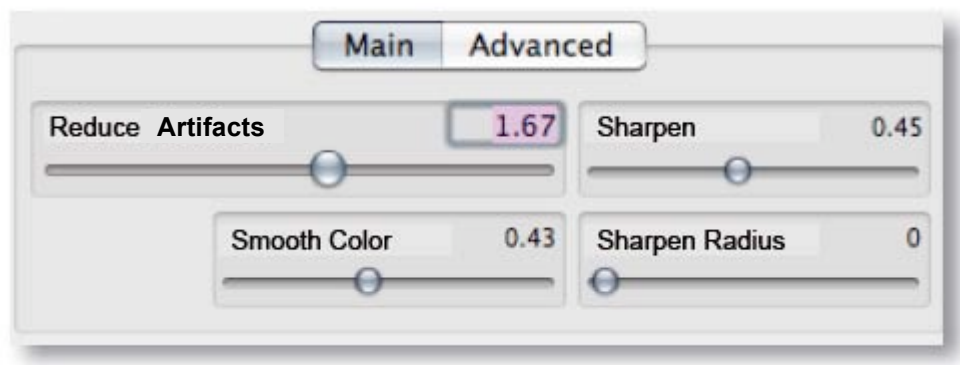


設定とパラメータ

Topaz DeJPEG には最適な画像を得るために 2 つの設定タブと合計 10 個のパラメータが存在します。

Main（メイン）

“Main” タブには“Reduce Artifacts（ノイズの低減）”、“Smooth Color（色の滑らかさ）”、“Sharpen（鋭さ）”、“Sharpen Radius（鮮明さの範囲）”といった 4 つのパラメータがあります。



Reduce Artifacts（ノイズの低減）

これは本フィルタのメインとなるパラメータです。高い値ほど JPEG アーティファクト（JPEG 圧縮による画像ムラ）を低減し、やわらかい印象を与えます。大体の調節方法としては、まず低い値から始め、エッジの鮮明さを損なわない程度にアーティファクトが除去されるまでつまみを上げていくといった要領になります。

Smooth Color（色の滑らかさ）

画像の色ムラが生じている部分を滑らかにします。高い値ほど色ムラが滑らかになりますが、画像の詳細は損なわれていきます。

Sharpen（鮮明さ）

JPEG ノイズ除去により印象がやわらかくなりすぎた画像にメリハリを付けるためにエッジを鮮明にします。Sharpen Radius パラメータと相互に作用します。

Sharpen Radius（鮮明さの範囲）

鮮明にするエッジの大きさ（範囲）をピクセル単位で変更します。高い値ほど不鮮明な範囲が大きい部分に作用し、低い値ほど不鮮明な範囲が小さい部分に作用します。

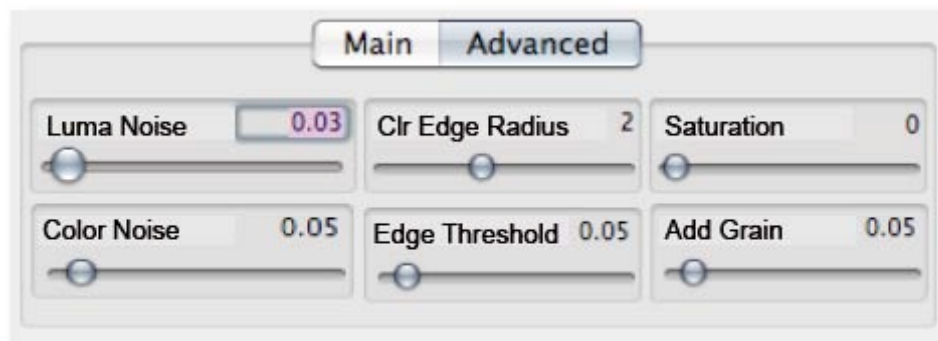
Reduce Artifacts パラメータはより細かなノイズ除去にのみ使用することになるでしょう。

使いすぎるとエッジの鮮明さが損なわれることにご注意ください。

さらに高度な調整については Advanced タブを使用してください。

Advanced

“Advanced” タブには“Luma Noise（ルマノイズ）”、“Color Noise（カラーノイズ）”、“Color Edge Radius（カラーエッジ範囲）”、“Edge Threshold（エッジ閾値）”、“Saturation（彩度）”、“Add Grain（斑点付加）”といった6つのパラメータがあります。



Luma Noise（ルマノイズ）



輝度におけるムラを軽減します。Luma は Luminance（輝度または白黒）を意味します。

Color Noise（カラーノイズ）



色の持つムラを軽減します。

Color Edge Radius（カラーエッジ範囲）

鮮明度を高めるためのカラーエッジ範囲を指定します。アーティファクト除去により損なわれた色の詳細を取り戻します。

Edge Threshold（エッジ閾値）

色差によるエッジを強調する度合いを変更します。

Saturation（彩度）

彩度を上げ、アーティファクト軽減により損なわれた色味を取り戻します。

Add Grain（斑点付加）

さらに自然に仕上げるためにモノクロの斑点を付加して明暗を調節します。

カラー表示モード



Normal

通常の画像を表示します。

Luma

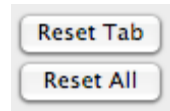
画像が含む輝度をモノクロ画像で示します。

Color

画像の色成分を示します。

パラメータのリセット

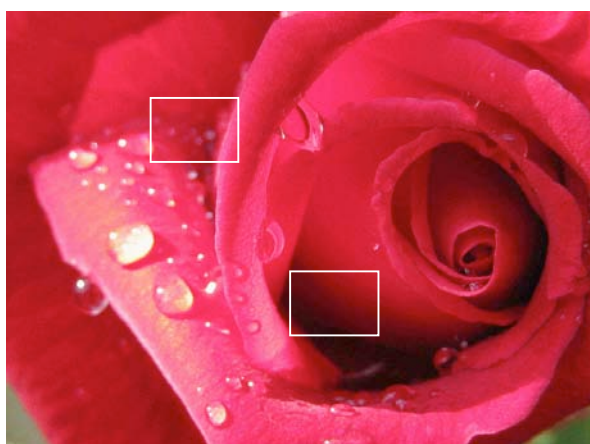
“Reset Tab” ボタンによりタブの設定をデフォルトに戻します。“Reset All” ボタンによりすべてのタブにおけるパラメータをデフォルトに戻し、元の画像を表示します。



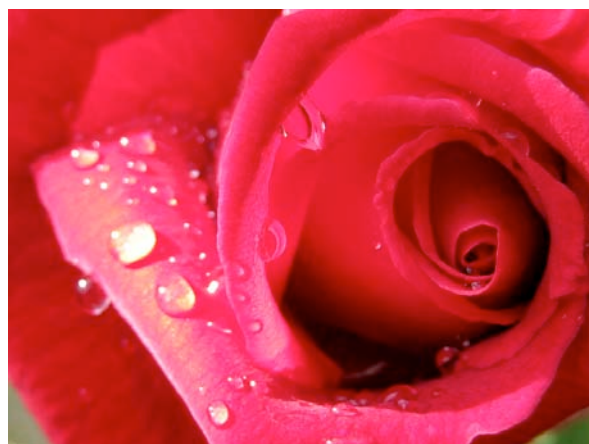
操作の流れ

サンプルプロジェクト

本セクションでは、本ソフトの操作により馴染むために、実際の操作例を示します。



適用前

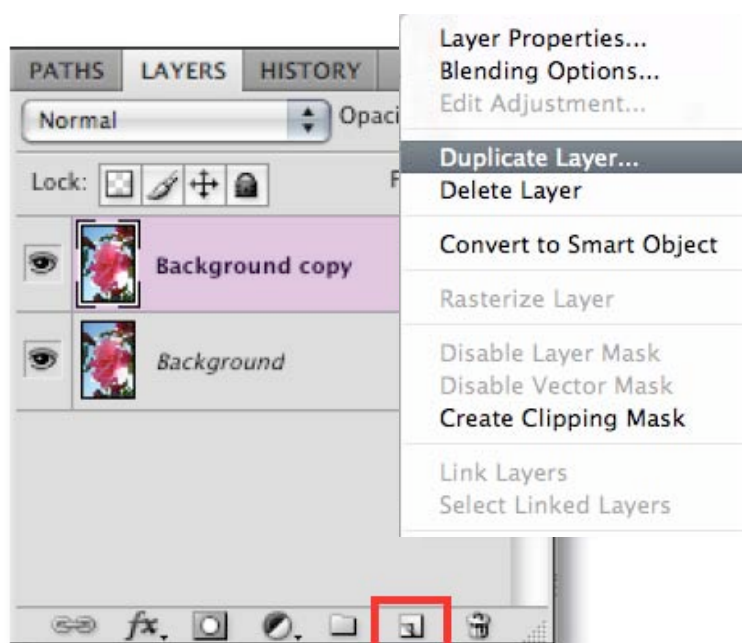


適用後

上の DeJPEG 適用前後の写真を比較すると、ノイズが低減されていることに気づくと思われます。以降より、最適な画像を得るための操作方法を示します。

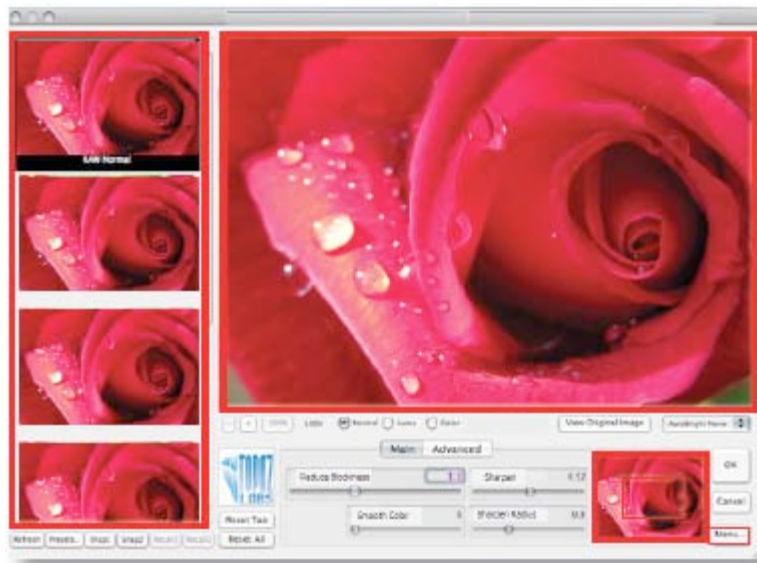
1. Photoshop を起動して画像ファイルを開きます。
2. 画像の複製レイヤを作成します。レイヤ上で右クリックして “Duplicate Layer (レイヤの複製)” を選択してください。またはレイヤを赤枠に示す “新規レイヤ” アイコンまでドラッグしてください。

暗い部分の画像を最良にするために “Auto-Bright (明るさ自動調整)” を有効にしてください。



: ご不明な点がございましたら <http://www.nixus.jp> よりお問い合わせください。

3. DeJPEG を起動するために Photoshop のメニューから **Filters ->Topaz Labs ->Topaz DeJPEG 3** と進んでください。
4. 表示されているプレビュー画像をつかんで編集したい位置に調整してください。画像データが大きくて移動が遅い場合は、右下のメニューから“**Preferences...**”より“**Pan preview faster**”にチェックを入れてください。

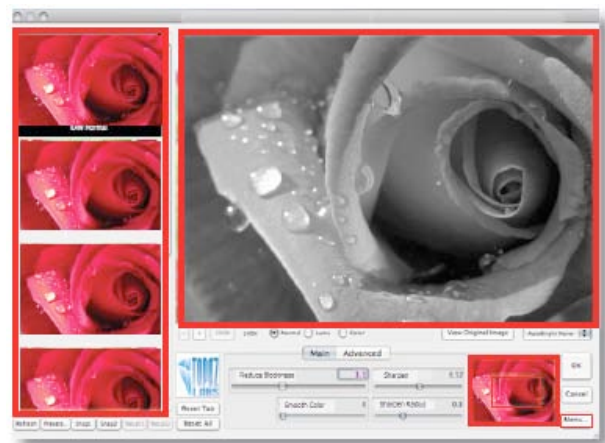


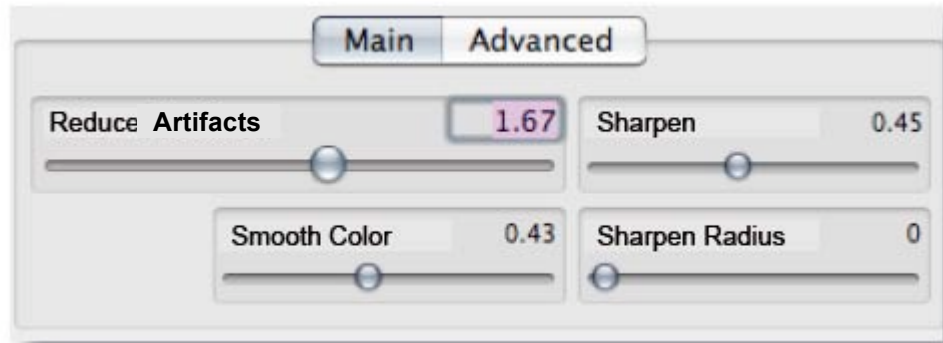
5. 左側のプリセットパネルより自分のイメージする画像に近いものがあればダブルクリックしてプレビューに適用できます。各パラメータのつまみが自動的に動き、選択したプリセットの設定に合われます。
6. カラーモードを“**Normal**”から“**Luma**”に変更します。これは色ノイズ以外のノイズを確認するためのモードとなります。



その後“**Color**”モードに変更すると、ほとんどのアーティファクトが除去されているのがわかります。

7. 再び“**Luma**”モードにし、“**Main**”タブの“**Reduce Artifacts**”を納得のいくまで調節してください。高い値はエッジをやわらかな印象にするため、低い値からゆっくり調節することをお勧めします。



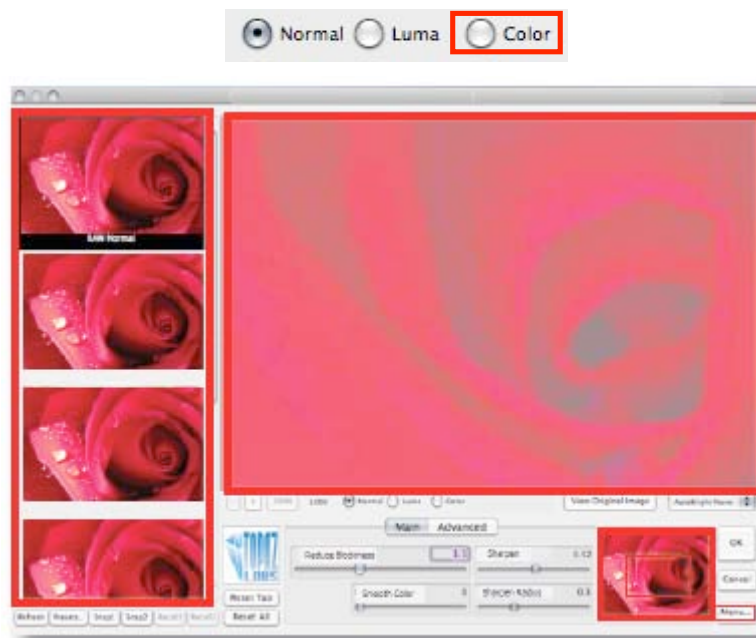


8. 次に“Sharpen”の調節です。“Reduce Artifacts”の調節によりエッジの印象が弱まったと感じたら、このパラメータを調節してください。エッジの荒さを感じたなら“Sharpen Radius”を調節してください。高い値はぼやけた部分に効果的です。

この時点で JPEG アーティファクトはほとんどなくなっていることでしょう。さらなる調整が必要なら次のステップに進んでください。

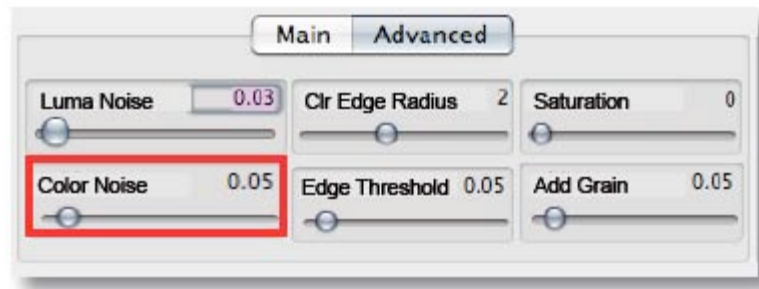
最良の画像を得るには納得のいくまで調整を実行することです。パラメータはたくさんありますが、それほど難しく考えずに操作してください。

9. 次に“Color”モードに変更してください。

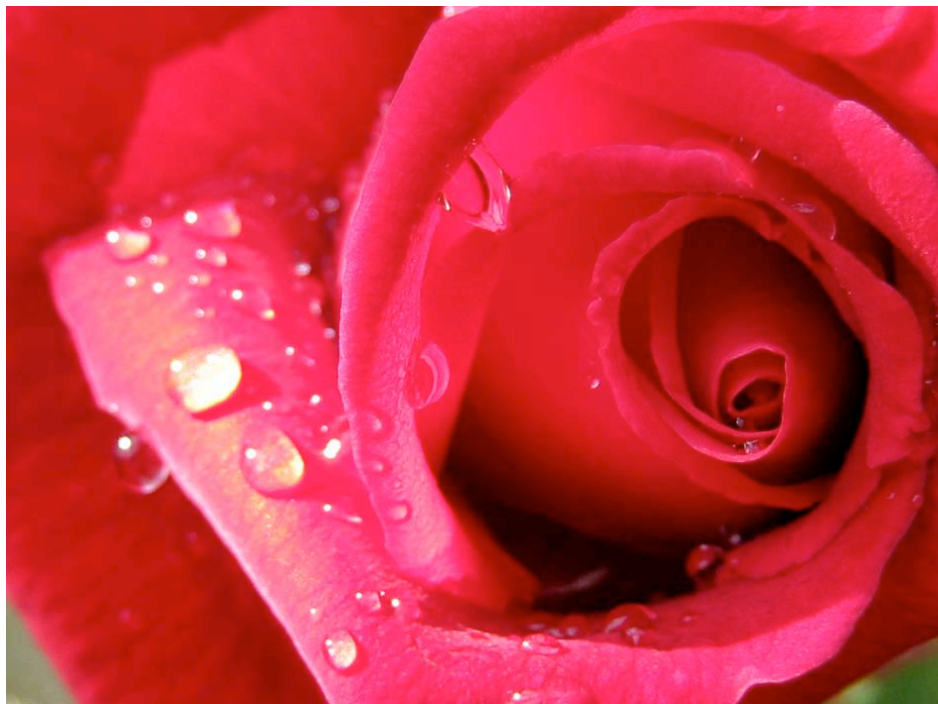


色ムラがある場合は“Smooth Color”を調節して滑らかにしてください。

10. 次に **Advanced** タブの調節です。まだノイズが見られるようなら “**Luma Noise**” や “**Color Noise**” を調節してください。“**Luma Noise**” の調節時は “**Luma**” モードに、“**Color Noise**” の調節時は “**Color**” モードに切り替えてください。これらの操作により、よりきれいな画像が得られます。



11. “**Clr Edge Radius**” によりカラーエッジの細部を修正できます。また、エッジの強調度合いを “**Edge Threshold**” によって調節してください。
12. 色彩はアーティファクト軽減時に淡くなる場合があります。これを修正するには “**Saturation**” を調節してください。色彩が回復し、彩度のバランスがよくなります。
13. 最後に、全体的にもう少し自然な仕上がりにするために “**Add Grain**” を調節してください。この値のデフォルト値は **0.05** となっています。
14. “**Normal**” モードに戻し、必要なら微調整をしてください。満足のいく画像に仕上がったら、“**OK**” をクリックします。



これでアーティファクトのない画像が出来上がりました。

よくある質問

“Photoshop のフィルタメニューに Topaz DeJPEG が見当たりません。”

Windows ご使用の方：

1. C:\Program Files\Topaz Labs\Topaz DeJPEG 3\Plugins 内の tldjpeg3.8bf ファイルをコピーしてください。
2. 通常 C:\Program Files\Adobe\Adobe Photoshop CSx\Plug-Ins に位置する Photoshop の Plug-Ins フォルダ内の Topaz DeJPEG に関連する全ファイルを削除してください。Topaz DeJPEG や tldjpeg3.8bf というファイル名が付けられているはずです。その後先ほどコピーした tldjpeg3.8bf を貼り付けてください。
3. Photoshop を終了し、再起動してください。Topaz DeJPEG がフィルタメニュー内に表示されるはずです。Topaz DeJPEG を使用するには事前に画像を開いている必要があります。

Mac ご使用の方：

1. /Library/Application Support/Topaz Labs/ DeJPEG 3/Plugins フォルダ内の Topaz_dejpeg3.plugin ファイルをコピーしてください。
2. Applications/Adobe Photoshop CSx/Plug-Ins (もしくは Photoshop Plug-Ins フォルダがある場所)。Topaz DeJPEG に関連するファイルすべてを削除してください。その後、右クリックより先ほどコピーした Topaz_dejpeg3.plugin ファイルを Photoshop Plug-Ins フォルダ内に貼り付けてください。
3. Photoshop を再起動し、Topaz DeJPEG がフィルタメニュー内にあることを確認してください。Topaz DeJPEG を使用するには画像を開かなければなりません。

“プリセットが見れません。”

おそらくお使いのプリセットファイルが読み込み不可となっているからです。Mac においては、“/Library/Application Support/Topaz Labs/ DeJPEG 3”をチェックし、Presets フォルダにて右クリックしてください。すべてのユーザに対して少なくとも読み込み可能となっているかどうかを確認してください。プリセットを保存したい場合は、書き込み可能にする必要があります。

また、規定のフォルダにインストールされていない場合は、プリセットは表示も保存もできません。

“どこにキーを入力すればよいですか？”

キー入力のため、まず Photoshop にて画像を開きます。Filters -> Topaz Labs -> DeJPEG3 -> Menu... -> Enter key...と進み入力画面が表示されます。

用語集

アルゴリズム—問題を解くための効率的手順を定式化した形で表現したもの。

チェッカーボーディング—チェッカーボードのような大きな画素ブロックの形をした歪み。通常は圧縮率の高い画像に生じ、特に情報量の多い領域に見られる傾向があります。

カラーチャンネル—主要な色の組み合わせで多彩な色を表現するデジタルカラー画像のカラー要素。典型的なデジタル画像では **Red**（赤）、**Blue**（青）、**Green**（緑）をカラーチャンネルとする **RGB** カラーモデルが使用されます。

カラーノイズ—不鮮明なエッジに見られるデジタルノイズ、または画像の色ムラや不自然な点の集合。

圧縮アーティファクト—不可逆圧縮による画像や映像に見られる歪み。

ダウンロード—あるデバイスから他の端末へのデータ転送プロセス。

エッジアーティファクト—画像内のエッジに見られるアーティファクトや歪み。

エクスポート—転送しようとしているデータを他のプログラムが使用可能な形式に変換すること。

画像圧縮—画像データの圧縮。不可逆圧縮、特にデータ量の少ないものは圧縮によりデータが失われ、より多くのアーティファクトを発生させます。最も広く使用されている画像圧縮形式は **JPEG** です。

インポート—入手しようとしているデータをファイルやドキュメント形式に変換すること。

可逆圧縮—本質を保ちつつデータサイズを削減する再生可能な圧縮方法です。

不可逆圧縮—データを近似することでサイズを削減する再生不能な圧縮方法です。

ノイズ—デジタルカメラにより撮影された画像に生じる干渉をいい、画像にランダムな色合いにちりばめられた点や、均一な色が続く領域に見られるムラとして確認されます。たいていは暗い部分や影になっている部分に発生します。ノイズは全体的な画質を損なう望ましくない効果であるか、もしくは芸術的な効果として使用される場合もあります。

パン—カーソルをプレビューの上でクリックしてそのままドラッグすることでプレビュー画面を自由に移動させる機能。

パラメーター—目的となる結果に変化を与えるいくつかの変数のうちの一つ。

プラグイン—システムの向上のために追加できるモジュールやソフトウェア。

プリセット—製品にあらかじめ備えられているパラメータと設定。**Topaz** 製品にはデフォルトプリセットが備えられています。また、プリセットが示す効果を一目で確認できるサムネイル画像が備わっています。

プレビュー—編集時の画像表示。プレビューセクションは右上の大きな画面となります。

スムージング—表面を滑らかにすること。目に見える突起、こぶ、へこみを平らにします。

CMYK—プリンターによる印刷において使用されるシアン、マゼンダ、イエロー、ブラックの 4 色を使用したカラーモデルをいいます。

Grain—画像を自然に見せるために使用する軽い斑点の集合のようなノイズ。

ISO—デジタルカメラにおけるセンサの感度を示します。ISO が高いほどシャッタースピードは速くなり、暗いところでの撮影に向いていますが、ノイズが増加しやすくなります。

Luma—画像の輝度（色のないモノクロの領域）。Luma は色のない画像を示し、**Chroma** は色情報を示します。

RAW 画像—圧縮やノイズ除去などされていない未加工の画像。

RGB—Red（赤）、Green（緑）、Blue（青）を基本としてすべての色を表現するカラーモデル。デジタルカメラやコンピュータのモニタに使用されているモデルです。

ショートカットキー

作業効率アップのため Topaz DeJPEG ではいくつかのショートカットキー が使用できます。以下のキーは全工程にて使用可能です。

動作	Mac	Windows
オリジナル画像の確認	SPACEBAR	SPACEBAR
スナップショット 1 の呼び出し	CMD-1	CTRL-1
スナップショット 2 の呼び出し	CMD-2	CTRL-2
スナップショット 1 の保存	ALT-1	ALT-1
スナップショット 2 の保存	ALT-2	ALT-2
現在作業中のタブのリセット	CMD -R	CTRL-R
すべてリセット	CMD -ALT-R	CTRL-ALT-R
画像サイズを画面にフィット	CMD -0	CTRL-0
画像の 100%表示	CMD -ALT-0	CTRL-ALT-0
拡大	+ or CMD -+	+ or CTRL-+
縮小	- or CMD --	- or CTRL--

Mac ユーザの方： CTRL キーの代わりに CMD を使用してください。

パラメータのつまみにフォーカスがあれば（たいていはクリックによる）、値変更のため以下のキーが使用可能です。

←、↑	0.01 ごと減少
→、↓	0.01 ごと増加
Page up	0.1 ごと減少
Page down	0.1 ごと増加
Home	最小に設定
End	最大に設定

最後にプリセットウインドウにフォーカスがあるとき、プリセットを選択するために↑、↓キーが使用可能です。

製造元

NIXUS（北海道日興通信株式会社）所在地

〒060-0041

札幌市中央区大通東7丁目1番地33水野ビル

TEL : 011-251-4251（代表）、011-251-4381（システム部）

FAX : 011-251-4564

<http://www.nixus.jp>

Topaz Labs LLC 所在地

5001 Spring Valley Road

Suite 400 East

Dallas, TX 75244

Phone: 972.383.1588

Fax: 866. 876.1393

技術サポート

NIXUS :

<http://www.club-nixus.jp>

support@hnikko.co.jp

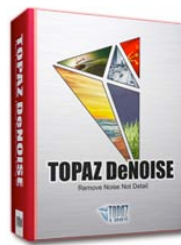
Topaz Labs LLC はダラス、テキサスの私企業で、高度な映像および画像補正技術の開発に取り組んでいます。今日広く使用されているデジタルスチルカメラや、デジタルビデオカメラ、HDTV などとともに、高画質なデジタル画像および映像のニーズは非常に高まっています。Topaz Labs の使命は実験的な最先端の画像・映像補正技術をプロや一般の顧客に提供することです。

Topaz 製品ラインナップ

画像プラグイン



画像における露光、詳細、色彩の総合的コントロールが写真をポップに仕上げます。



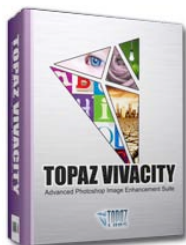
高度なノイズ軽減手法により画像の細部を保持しつつ楽にノイズを取り除くことができます。



どんな写真でも美しい絵画のように仕上げるができます。



はっきりとした画像を創ります。また、凹凸を平らにする効果もあります。



画像の鮮明度の向上、再構成、引き伸ばし、高品質ノイズ除去、JPEG 圧縮補正における総合的な画像補正ができます。



高度な JPEG 圧縮アーティファクト除去フィルタにより画像の詳細を保ちつつ JPEG 圧縮アーティファクトを除去することができます。

映像プラグイン



容易に、効果的にビデオフレームを捕らえ、画質と解像度を向上させます。



超解像技術を活用しながら最適な映像補正フィルタにより映像を向上させます。